

# 第72回年次大会

開催日 2026年4月11日(土)

場 所 ホテルオークラ京都

大会テーマ

愛情と友情

そして

情熱ある奉仕を！



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 335-C

ライオンズクラブ国際協会335-C地区  
第72回年次大会

大会テーマ

「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」

日時 2026年4月11日(土)  
15:30~17:30  
場所 ホテルオークラ京都  
司会 大会幹事 山本 暢彦  
アシスタント 荒山 沙織

式典プログラム

15:30 少林寺拳法演武

開会宣言 地区ガバナー 田端 俊三

国歌「君が代」

「ライオンズ・ヒム」

物故ライオンに黙祷

歓迎挨拶 地区年次大会委員長 藤原 忠生

来賓祝辞 京都府知事 西脇 隆俊 様  
京都市長 松井 孝治 様

ガバナー年次報告 地区ガバナー 田端 俊三

選挙結果報告 指名委員会委員長 野々山 宏  
地区ガバナーエレクト紹介・挨拶  
次期第1副地区ガバナー紹介・挨拶  
次期第2副地区ガバナー紹介・挨拶

次期ホストクラブ会長挨拶 北葛城ライオンズクラブ会長 奥田 善啓

2026-2028年 国際理事候補者挨拶 国際理事候補者 松岡 勲

表彰

ホストクラブ会長謝辞 京都鴨川ライオンズクラブ会長 山本 康雄

閉会宣言 地区ガバナー 田端 俊三

17:30 閉会



ごあいさつ

ライオンズクラブ国際協会 335 - C 地区  
地区ガバナー

**田端 俊三**

本日、ライオンズクラブ国際協会335-C地区第72回年次大会が「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」のテーマのもとこのように皆様のお力添えのもと開催されますことに心より感謝と御礼申し上げます。昨年7月からのわずか9ヶ月間にも国外で災害として東南アジア水害、また中東地域紛争など心痛む出来事があり、国内では出生数が70万人と50年前の半数、総人口も毎年80万が減少となり急激な変化が起こっています。この激動の時代においてライオンズクラブの「奉仕」を各地域で真剣に取り組まれている仲間がこの335-C地区に3400人もいます。公式訪問・アクティビティ・周年行事をまわるとともに感動と感謝を重ねました。まさに「愛情と友情そして情熱ある奉仕を」実感しました。アクティビティスローガンである「清く、正しく、朗らかにインパクトある奉仕」のクラブ同士間、ゾーンを超えたチーム等「一人の百歩より百人の一步」としてインパクトウィークなどを実施していただきました。また京都・滋賀・奈良三府県各地でチャリティーボウリングを同時開催していただき地域での会員同士の更なる絆が深められたことにも感動しました。今日は、ライオンズクラブの同志が厳しい時代においてよくぞ奉仕をしっかりとやってきたことを、笑顔で互いを称え労う一日となることを私の喜びとしています。本当に335-C地区の様々な活動にご尽力を賜り深く御礼申し上げます、と共にまだ残り3ヶ月足らずの任期となりますが、精一杯やっていきますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

結びにあたり、この第72回年次大会の開催にあたりご尽力賜りましたすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



祝 辞

内閣総理大臣

高市早苗

ライオンズクラブ国際協会の全国8複合地区並びに35準地区におきまして、第72回年次総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ライオンズクラブの皆様は、「We Serve」の精神のもと、それぞれの地域の課題に向き合い、災害時の迅速な支援、困難を抱えておられる人々への支援、青少年の健全育成など多岐にわたる社会奉仕活動を継続的に行ってこられました。日本と世界は大きな変化を迎える中で、ライオンズクラブが培ってこられた「つながり」と「思いやり」、そして実行力が、地域社会を支える揺るぎない力になっています。

私は、内閣総理大臣として、日本の未来は明るい、日本にはチャンスがある、皆が自信を持ってそう言える、そう実感できる社会をつくりたいと考えています。挑戦する人が評価され、頑張る人が報われ、困ったときには助け合い、安心して家庭を持ち、夢を持って働ける国へ。私はその先頭に立って取り組んでまいります。

「日本列島を、強く豊かに。」。47都道府県のどこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療や福祉や、高度な教育を受けることができ、働く場所がある。若者たちが日本に生まれたことを誇りに感じ、「未来は明るい」と自信を持って言える、そうした国を創り上げるべく、「希望ある未来」を、「強く豊かな日本列島」を実現してまいります。

皆様が、伝統を繋ぎながらも新たな挑戦をされている姿に大きな勇気をいただいています。私も、皆様と一緒に挑戦を続けてまいります。

結びに、ライオンズクラブの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



祝 辞

京都府知事

西脇隆俊

「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」を大会テーマに、ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区第72回年次大会が開催されますことをお祝い申し上げます。

皆様方におかれましては、青少年健全育成活動をはじめ、広範な分野で奉仕活動に御尽力いただきしており、田端ガバナ―をはじめ、歴代役員の皆様、多くの会員の皆様の熱意あふれる御活動に對しまして、深く敬意を表します。

人口減少や少子高齢化の進展により、地域社会の衰退といった構造的な課題が深刻さを増している中、「清く、正しく、朗らかに、インパクトある奉仕を」をスローガンに社会奉仕に精進される皆様のお姿は、人々の模範となり、明るい未来に繋がっていくものと確信しております。

京都府といたしましても、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」の上に、府民の皆様や京都に関する誰もが「わくわくする京都」を目指し、「安心」「はぐくみ」「輝き」の3つの観点から、京都の未来に向けた歩を進めてまいりますので、皆様方の一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区の更なる御発展と会員の皆様のご健勝、御多幸を心からお祈りいたします。



祝 辞

京都市長

松井 孝治

「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」をテーマに「ライオンズクラブ国際協会335-C地区第72回年次大会」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。開催に御尽力されました田端俊三地区ガバナーをはじめ関係者の皆様に、深く敬意を表します。

貴地区はこれまでから、支援を必要とする家庭への支援や子育てに関する悩みを受け付ける「こども相談24時間ホットライン」への御協力など、人々に寄り添う支援で多くの方の希望の光になってこられました。

少子高齢化や人口減少により、人と人のつながりの大切さが改めて見直されている中で、心温まる活動を重ねて来られた皆様の果たす役割はますます高まっています。

京都市といたしましても、皆様のお力添えをいただきながら、誰もが幸せを感じ、互いにつながり、支え合い、生きがいを持って活躍できる、すべての人に「居場所」と「出番」があるウェルビーイングな社会の実現に取り組んでまいります。変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本年次大会の御成功と、会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

滋賀県知事

三 明 大 造

ライオンズクラブ国際協会335-C地区「第72回年次大会」の御盛會を心からお祝い申し上げます。

貴クラブの会員の皆様におかれましては、日頃からそれぞれのお立場・地域において、熱心に奉仕活動にお取り組みいただいていることに対しまして、深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

さて、本年はこの21世紀、次なる四半世紀の始まりです。これまでとは人口構造をはじめ社会の様相が大きく異なるという認識のもと、「暮らし」や「社会」のあり方を「リ・デザイン」していくことが必要となってきます。

本県では、こうした意識を持って、医療福祉やまちづくり、産業の創出などに重点を置いた取組を進め、拡大ではなく、これまで種を蒔き積み上げてきたものをさらに充実させ、滋賀の強みを伸ばし、高めてまいり所存です。

「ともいき ともうみ ともそだて」を大切に、県民の皆様と「ともにいきる 健康しが」の実現に向けて、精一杯取り組んでまいりますので、引き続き、御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴クラブの今後ますますの御発展と、本日御参集の皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げます、お祝いのメッセージといたします。



## 祝辞

奈良県知事

山下真

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区の第 72 回年次大会が、「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」を大会テーマとして盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

皆様方は、結成以来強い絆で、障害者福祉や献血推進、青少年育成等に関する地域に密着した社会奉仕活動を進めておられます。そのご熱意とご努力に対し、改めて敬意を表します。地区内 96 クラブ、約 3,400 名もの会員の皆様方が、地域に根差し、奉仕の精神を存分に発揮してご活動いただいていることを大変心強く感じています。

さて、本県におきましては、世界に誇る歴史文化遺産、豊かな自然や景観、大都市近郊ならではの利便性など多くの魅力があります。一方で、仕事と子育ての両立のしにくさ、道路等のインフラ整備の遅れといった早急に改善していかねばならない課題も多くあります。奈良県のもつ可能性を最大限に引き出し、県民が暮らしの豊かさを実感できる奈良県になるよう、全力で取り組んでまいりますので、地域のリーダーとしてご活躍の皆様方には、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。



## 祝辞

ライオンズクラブ  
国際会長

AP Singh

この度は、ライオンズ・インターナショナル第 72 回地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

ライオンズが地区内で協力することで、素晴らしいことが起こります。仲間との関係を深め、これまでの成果を喜びましょう。お互いから学び合い、ライオンとして再び自分自身に活力を与えましょう。新たな目標と新しい奉仕活動を見極めていくことを通じて、私たちはそれぞれの目的意識を新たにしながら、取り組むべき課題に注力することができるようになるのです。

年次大会はまた、ライオンズ会員としての自分自身の目標を見つめ直す良い機会でもあります。なぜライオンになったのかを思い出し、何のために毎年活動をしているのか、思いを新たにす絶好の機会です。

ライオンとして、私たちは多くのことを成し遂げてきましたが、まだまだやるべきことは山積みです。今大会への参加自体が、皆さんのリーダーシップと、奉仕に対する責任感、そして地域へ貢献したいと願う強い信念を表しています。私たちがリーダーシップとしての奉仕と、奉仕としてのリーダーシップを実行する時、ライオンズ、地域社会、そしてすべての人の奉仕の心に火を灯していることを皆さんは理解しています。

地域と世界のために、皆様の活動と努力の成功を心からお祈りいたします。

ともに奉仕を

国際会長  
A.P. シン



## 祝辞

第99代ライオンズクラブ  
国際会長  
GAT会則地域リーダー

山田 實純

このたび、貴地区の2025-2026年度年次大会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。日頃より地域社会のために尽力されている会員の皆様に、深い敬意と感謝を表します。

現在、世界は自然災害の頻発、社会の分断、孤立の深刻化など、複雑で困難な課題に直面しています。国内外を問わず、支援を必要とする人々は確実に増え続けており、そのような時代だからこそ、奉仕を行動で示し続けてきたライオンズクラブの存在価値は、これまで以上に大きな意味を持ち、利害や立場を超えて人に寄り添うライオンズの姿は、混迷する世界において、確かな希望となっています。

一方で、日本のライオンズクラブは会員数の減少という厳しい現実にも直面しています。奉仕のニーズが高まる一方で、奉仕を担う力が縮小していく——この状況を前にして、私たちは今、重要な岐路に立っています。この課題に真正面から向き合うための活動が、「ミッション1.5」です。ミッション1.5は、単なる会員拡大運動ではありません。それは、ライオンズクラブがこれからも社会に必要とされ続ける存在であるために、「成長を前提とした文化」を世界各地のライオンズに根付かせる挑戦です。

成長とは、人数だけを意味するものではありません。新しい仲間を温かく迎え入れる姿勢、次世代に役割と責任を託す覚悟、変化を恐れず一步を踏み出す勇氣——そうした積み重ねこそが、クラブを活性化させ、奉仕の力を未来へとつないでいきます。

地域には、奉仕に関心を持つ人が必ず存在しています。しかし、その想いとライオンズを結びつける行動がなければ、成長は生まれません。行動するライオンが一人現れることで、クラブは変わり、地域は動き、未来は開かれます。

ミッション1.5を通じて、その最初の一步を後押しするために立ち上がりましょう。

これまで日本のライオンズクラブは、幾多の困難を乗り越えながら、奉仕の歴史を築いてきました。今求められているのは、その誇りある歩みを止めることなく、次の世代へと確実につないでいくことです。成長を選び、挑戦を続けることこそが、世界の中で輝き続ける日本のライオンズクラブの姿だと、私は確信しています。

結びにあたり、貴地区年次大会のご成功と、会員の皆様お一人おひとりのご健勝とご多幸、そして貴地区のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。



## 祝辞

国際理事

田名部智之

本日、ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区第 72 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

貴地区はガバナーを先頭に、日々発生する様々な課題に立ち向かいながらも、その困難を共に乗り越え地域社会と結びつき、地区とクラブの年度事業を完遂されましたことで多くの喜びと感動が生まれたと思います。大変お疲れ様でした。

特に今期は OSEAL フォーラム（札幌）と OSEAL レオフォーラム（大阪）が日本国内で開催された事に加え、AP・シン国際会長が強く推進する「ミッション1.5」成功の為、必然的に地区とクラブが、ワンチームとなって取り組む必要があり、通常の地区運営・クラブ運営にプラスして研修会や対策会議など、大きな負荷がかかったはずで。

しかし、この取り組みにより、間違いなく貴地区は会員拡大において、近年稀にみる成果が出ているばかりではなく、次世代リーダーの発掘と育成にも寄与しているはずで。

それは正に奉仕の担い手を増やすことだけに留まらず、準地区と各クラブが持続可能な組織に変革するきっかけとなっております。

英国元首相のベンジャミン・ディズレーリは「行動すれば幸せが訪れるとは限らない。しかし、行動のないところに幸せは生まれない」という言葉を残している通り、今の取り組みは将来の貴地区発展のターニングポイントとなるでしょう。

いよいよ新年度は「ミッション1.5」の最終年となりますので、新旧ガバナーが引き続き大いに連携し、重要なミッション達成に向けて準地区内の意識の統一をするべく本年次大会においてしっかりと引継ぎと連携をご確認いただければと思います。

私も残り任期1年、皆様と共に大いに奉仕に精進いたしますので宜しく願いいたします。

結びにライオンズクラブ国際協会 335-C 地区のご発展と地区内全ての会員の皆様が益々活躍されますこと、皆様のご活躍にて救われる奉仕の受益者が大いに増えます事を御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 祝 辞

国際理事

仁科 良三

ライオンズクラブ国際協会第72回地区年次大会が、多くのメンバーの皆さまの御参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。“We Serve”の下、会員の皆様におかれましては、それぞれのお立場でクラブの活動を支え、地域社会への貢献に尽力されてきました。これらの活動は、ライオンズ全体と各種団体の地域活動にも広がっており、さらに活動は多岐にわたり、地域社会に深く根ざした存在となっております。この様に長きにわたり、地域社会に貢献されている皆様の並々ならぬご努力と情熱に、心から感謝と敬意を表します。

ライオンズ インターナショナルは、MISSION 1.5・3大奉仕週間・LCIFへの寄付をお願いしております。未来のライオンズ構築のため、またニーズのある所に奉仕を届けて地域社会の向上に奉仕して、人々に幸せな人生を送ってもらおうと努力しています。時代の変化に対応しながら、新たな奉仕活動を展開していくことで、今後の地域にとって欠かせない存在となることでしょう。そして次の世代へとその精神を受け継ぎながら、さらに輝かしい未来を築かれる事を願っています。

ライオンズ インターナショナルも進化を続けています。LCIとLCIFが一つの屋根の下に入り、理事会は合同で行い、互いに理解が深まる方向にシフトしています。ライオンズ JAPANの8複合地区は、一般社団法人日本ライオンズ、公益財団法人日本ライオンズと共に、8複合地区議長、35準地区のガバナーと一緒にオール JAPAN ライオンズの総合力で最大効果が出せる組織にして世界に示していきましょう。

## 2026～2028年度 国際理事立候補予定者



### 松岡 勲 (isao matsuoka)

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区  
1R1Z 京都南ライオンズクラブ

この度 ライオンズクラブ国際協会2026～2028年度国際理事に立候補することを決意しました。

国際協会は今日まで 100年を超える歴史をもつ 世界最大の人道奉仕支援団体です。

この間 世界210ヶ国を超える 国と領域において 私達を必要とする多くの人々への人道奉仕活動を展開し 140万人を超える私たちの大切な仲間が世界各国に於いて日々活動し、展開しています。

これからの10年に向かい 2023年～スタートした ミッション1.5 2027年7月1日迄に 世界で活躍する仲間を150万人以上にする。時代にあった奉仕活動を展開する事を目的に 全世界で取り組んでいます。

ライオンズクラブを取り巻く環境は 時代と共に変化し、世界において 会員減少の一途を辿っています。

本来のライオンズクラブメンバーの使命は 奉仕活動を通じて 広く多くの市民と共に多くの人々が 健康で 明るく 元気に 暮らせる社会を作ることです。

奉仕活動を通じて 自らが メンバーが 自己成長をしながら 発展成長していくが これからの 10年で 最重要課題であり 大切な時を迎えています。

世界では 毎年多くの自然災害等が 15%を超える勢いで増加し、世界で私達を必要とされる多くの人が暮らしています。

より多くの人々への更なる奉仕活動を展開する上でも ミッション1.5は 確実に成功し、次なるステージへ挑む必要が

あります。

2024年1月には 私達が過去に経験のしたことがない大きな試練を与えられました 能登半島地震 震度7を記録し多くの尊い命を奪われました。

ライオンズクラブが出来る事を多くのメンバーと共に必要とされる活動を展開していかなければなりません。

私も 国際本部からの任命により 能登半島地震ライオンズ救援委員会メンバーとして複数年に渡り取り組む事になりました。

奉仕の担い手となる会員拡大をはかり LCIFの MCAT (大災害指定)を通じて更に世界へライオンズクラブの必要性を訴えていき 勇猛精進してまいります。

我が国日本でも 会員減少がここ10年 毎年のように継続し 減少しているところです。GMAパイロット地区6つの地区からスタートし GMAを活用した ミッション1.5が定着しつつあり 会員減少も歯止めが掛かったところです。

2020年から GMAパイロット地区特命リーダーとして またGATエリアリーダーを拝命し LCIF西日本エリアリーダーを兼任し 今日まで 日本国内の多くのメンバー、リーダーと接して参りました。

国際理事に就任することができましたらこれ迄の経験を活かして 更に日本で アジアで会員拡大の必要性、LCIFの大切さ、理解を深めて頂ける 活動を展開して参ります。

#### ライオン歴

1995年～1996年	京都南ライオンズクラブ入会	335複合地区	ガバナー協議会議長
2004年～2005年	クラブ幹事	一般社団法人	日本ライオンズ 常務理事
2005年～2006年	クラブ1年目理事	一般社団法人	日本ライオンズ オリパラ委員長
2006年～2007年	クラブ2年目理事	一般財団法人	日本LCIF 評議員
2011年～2012年	地区PR情報委員長	一般社団法人	京都南ライオンズ 代表理事
	335複合地区 PR情報委員	GMA 特命リーダー	(日本パイロット地区)
2012年～2013年	地区PR情報IT委員長	2021年～2022年	335-C 地区 名譽顧問会議長 元協議会議長
	335複合地区 PR情報委員	一般社団法人	日本ライオンズ 副理事長
	アイバンク愛の光基金管理会 理事	一般財団法人	日本LCIF 評議員
2013年～2014年	地区PR情報IT委員会 アドバイザー	GMA 日本パイロット地区	特命リーダー
	アイバンク愛の光基金管理会常任理事啓発副委員長	2022年～2023年	一般社団法人 日本ライオンズ 参与
2015年～2016年	クラブ会長	一般財団法人	日本ライオンズ 評議員
	アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長	335-C 地区	名譽顧問 元協議会議長
2016年～2017年	地区LCIF委員長	GAT 日本全域副リーダー	
	335複合地区 LCIF委員	LCIF 西日本 エリアリーダー	
	アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長	LCIP 国際公認講師認定 (シンガポール)	
2017年～2018年	1R リジョンチェアパーソン	GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)	
	アイバンク愛の光基金管理会副理事長	LCIF 西日本 エリアリーダー	
2018年～2019年	335C地区 第二副地区ガバナー	公益財団法人	日本ライオンズ 評議員
	LCIF キャンペーンコーディネーター	335-C 地区	名譽顧問 元協議会議長
	次世代リーダーシップ研修終了 (名古屋)	GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)	
	ALLI 研修終了	LCIF 西日本エリアリーダー	
	アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱理事	335-C 地区	名譽顧問 元協議会議長
2019年～2020年	335C 地区 第一副地区ガバナー	GAT 日本 アンバサダー	
	LCIF 地区コーディネーター	LCIF 日本 アンバサダー	
	アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役	335-C 地区	名譽顧問 元協議会議長
2020年～2021年	335-C地区 ガバナー	OEC	国際理事立候補者 IDC

## アワード

国際会長賞 3回 リーダーシップ賞 1回  
国際会長感謝状 9回 LCIF 理事長感謝状 13回  
会員キー賞 グランドマスターキー賞 受賞【 50名 】  
メルビンジョンズプログレスフェロー MJF375回 (レガシー寄付含む)  
LCIF レガシーソサエティプロジェクト 取得  
国際大会 15回参加 OSEALフォーラム 15回参加

## 褒章関係 表彰関係

京都府知事感謝状 2回受賞 京都市長感謝状 4回受賞  
京都府教育委員会感謝状 1回受賞 京都市教育委員会感謝状 2回受賞

## 国際理事立候補への所信

**【誰かのため】は、あなたを強くする 奉仕活動は自己成長  
【出来ること】の先にすべきことがある**

この度ライオンズクラブ国際協会2026～2028年度 国際理事への立候補を決意致しました。

ライオンズクラブ国際協会は100年を超える 歴史の中で、世界最大の奉仕団体として成長を遂げてきました。此れからの10年への活動は これ迄の大切な歩みに加え時代の変化にも協働し、変化しながら更に多くの人々に必要とされる展開が望まれる。

広く多くの市民とともに 奉仕活動を通じ 自らが メンバーの 一人一人が自己成長して行く活動が 大切です。世界の同志と共に 世界各国で ライオンズクラブ国際協会の活動を強化推進して参ります。

GAT日本エリアリーダー(西日本担当)、LCIF西日本エリアリーダー、複合地区ガバナー協議会議長、地区ガバナーを歴任して参りました。この経験を活かし、協会の指針に基づき、国際理事として 第五会則地域、アジア、日本の代表として協会の発展、地域の発展に、務めて参ります。

ライオンズクラブメンバーとしての活動は奉仕活動を通じて自らの成長となり 自己成長の最たるものである、広く多くのメンバーと共に ノンライオンと共に社会全体の成長に繋がる活動を推進し 奉仕の使命感と主体的な行動を社会全体に促す活動行って参ります。

1. 会員拡大(ミッション1.5)への取り組み
2. LCIFの強化推進
3. 次世代リーダー育成

①2023年 7月からスタートした ミッション1.5このビジョンを

全世界で共有し、全てのMD、準地区で定着させます。全ての活動で適応するGMAの手法活用を実施し、クラブ、メンバーの発展、成長に繋げ、メンバー、個々の幸せが共有できる活動を行って参ります。

私のライフワークであるライオンズクラブメンバーとしての活動は全て自己成長の場であることを多くのメンバー伝えその上で 会員拡大を成功に導きます。

②LCIF国際財団で 現在迄3年間西日本エリアリーダーとして携わって参りました。

LCIFでは多くの交付金制度、シェアリング交付金等により世界での人道奉仕活動を展開していますが、ライオンズクラブの多くのメンバーにLCIFの必要性、重要性、深い理解を知って頂ける機会を増やし、世界での活動を発信して、一人でも多くのメンバーに深い理解を得て 更に活動拡大出来る様に取り組んで参ります。

③GAT日本エリアリーダー(西日本担当)として 現在迄3年間携わって参りました。GATでは 会員拡大は勿論であります、大きく変化する世界情勢、各国の社会情勢、私達を必要とする多くの人々の為、ライオンズクラブは更なる発展、成長が必要です。その目まぐるしく変化する奉仕活動には 時代にあった次世代のリーダーが必要であり、特に若い世代のリーダー、女性のリーダー、各部門のリーダーの育成を強化、推進して参ります。

国際理事として国際協会の発展成長に寄与し、世界各国、オセアリア地域、アジア地域、日本ライオンズの抱える課題に一つ一つ向き合い、解決に向けて職責を果たして参る所存です。



# 地区年次報告

ライオンズクラブ国際協会 335 - C 地区

地区ガバナー 田端 俊三

- 1 【ガバナーテーマ】 愛情と友情そして情熱ある奉仕を！
- 【アクティビティスローガン】 清く、正しく、朗らかにインパクトある奉仕



バナー (表)



(裏)



地区役員ピン



多目的ピン

## 2 表敬訪問



2025年7月10日 京都府知事表敬訪問  
知事 西脇 隆俊 様



2025年7月10日 京都市長表敬訪問  
市長 松井 孝治 様



2025年7月4日 滋賀県知事表敬訪問  
知事 三日月 大造 様



2025年7月28日 奈良県知事表敬訪問  
知事 山下 真 様



### 3 ガバナー公式訪問

2025年8月20日、前ガバナーが所属する2R3Zからスタートし、最終は10月14日、自身の所属ゾーンである1R3Zにて、全21ゾーンの公式訪問を無事に終えることができました。本年度も多くの合同例会を開催いただき、各クラブ並びにゾーン・チェアパーソンの皆様に心より御礼申し上げます。



### 4 キャビネット会議

- 第1回 2025年 8月 7日 リーガロイヤルホテル京都
- 第2回 2025年11月26日 ホテルオークラ京都
- 第3回 2026年 3月 3日 リーガロイヤルホテル京都
- 第4回 2026年 6月 2日 リーガロイヤルホテル京都



### 5 主要事業

#### イベント名 クリーン「インパクト」ウィーク清掃活動実施

開催日 2025年10月～11月末

10月から11月末までクリーン「インパクト」清掃活動として全てのクラブに実施頂きました。

多くのクラブが「清掃」を様々な工夫のもと実施されていることを拝見させて頂き本当に多くの学びを得る体験となりました。





## イベント名 第38回ライオンズクラブ国際協会335-C地区（京都・滋賀・奈良） 国際平和ポスター展示会

開催日 2025年11月16日（日）

場所 みやこメッセ

11月16日第38回国際平和ポスターコンテスト展を開催致しました。京都・滋賀・奈良地区から、11,637作品の応募があり、その中から選ばれた362作品を会場にて展示させていただきました。当日は、上位3名の入賞者にお越しいたごき、開会式テープカットならびに授与式を開催させていただきました。



## イベント名 第5回ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナー杯 争奪学童野球大会

開催日 2025年11月24日（祝）

場所 吉祥院公園・野球場

決勝戦並びに3位決定戦を、当初2025年11月9日（日）わかさスタジアム京都にて開催を予定しておりましたが、あいにくの雨のため延期となり、改めて、2025年11月24日（祝）吉祥院公園・野球場にて晴天のもと開催致しました。

今回の大会は、史上最多の24チームの参加で、激戦を勝ち抜いた4チームが白熱した試合を繰り広げ大和郡山LC推薦の「西方パワーズ」が見事優勝を飾りました。



## イベント名 高台寺夜間ライトアップイベント

開催日 2025年12月15日（月）

場所 高台寺

12月15日（月）高台寺様全面協力のもと 高台寺夜間ライトアップイベントを開催しました。貸し切りとなった高台寺に障がい者の方・ノンライオンの方・ライオンズの方 総勢200名超がお越しになりました。





**イベント名** 第62回札幌OSEALフォーラム

**開催日** 2025年10月23日～26日

**場所** 北海道札幌市

2025年10月23日から26日に開催された第62回札幌OSEALフォーラムには、335-C地区より多くのメンバーが参加いたしました。国内外のライオンズとの交流を通じて多くの学びと気づきを得る貴重な機会となりました。本フォーラムで得た知見を地区全体で共有し、今後の奉仕活動の更なる充実と発展に繋げてまいります。



**イベント名** 335-C地区  
チャリティーボウリング大会

**開催日** 2026年2月8日(日)

**場所** ラウンドワン  
(京都河原町店・浜大津アーカス店・奈良ミ・ナール店)

本大会は、地区の委員長達による「地区委員長会」が主催し、ライオンズメンバーはもとよりノンライオンの方にもご参加いただけるチャリティーイベントとして、三会場同時に開催いたしました。会員ならびに関係者の皆様に多数ご参加をいただき、親睦を深める良い機会となりました。



**イベント名** こどもみらい笑顔便

今年も、335-C地区では「こどもみらい笑顔便」を通じ、地域の子どもたちを支える支援活動を実施いたしました。食品や日用品を必要とする家庭へ継続的にお届けし、多くのご協力のもと支援の輪を広げることができました。今後も子どもたちの健やかな成長と明るい未来に寄与できるよう努めてまいります。





## ▶ 1 R 1 Z

ゾーン・チェアパーソン 池田 章三

本年度は9月のガバナー公式訪問懇談会ならびに合同例会を皮切りに、1 R 1 Z合同親善チャリティゴルフ大会、新春合同例会と、ゾーン内の一体感を高める行事を実施してまいりました。クラブ間の垣根を超えた交流が深まり、会員維持・増強についても、前向きな意見交換や取り組みを展開しております。

各クラブの動向に目を向けますと、京都LCでは創立以来初めてとなる女性会員が入会され、新たな歴史の一步を刻まれました。京都南LCでは「オープン例会」等の企画により入会の門戸を広げ、京都洛南LCでは伝統ある「Joint S&E フォーラム」を通じて世代を超えた学びの場を継承されています。また、京都京洛LCにおきましては、環境清掃や福祉施設への支援など、地域に根ざした多面的な奉仕活動に邁進されています。このように、各クラブが独自の特色を活かしながら、ゾーン全体で切磋琢磨し、更なる高揚を目指して活動を続けております。

## ▶ 1 R 2 Z

ゾーン・チェアパーソン 澤田 賢司

ゾーンでは親睦ゴルフ大会や合同新年例会をはじめ、高台寺夜間拝観事業、クリーンインパクトウィークにも積極的に参加し、クラブの垣根を超えた交流を通じてゾーンの融和と結束を推進しました。京都西LCは第21回京都ウエストライオンズカップを開催し青少年育成に貢献。京都室町LCは長刀鉾車輪展示ケースやお東さん広場の清掃を行い、京都の伝統と美観を守る奉仕を実践しました。京都朱雀LCは「わかくさねっと支部」との共同アクティビティで奉仕の輪を拡大。京都賀茂LCは手話劇や清明高校での献血啓発と献血を実施。京都ミレニアムLCは学童野球大会を17チーム参加で開催し、結成25周年チャーターナイトを盛大に挙行。京都グレースLCは女性らしい温かなアクティビティを展開。今後もゾーン一丸となり、ますます結束と融和を進めていきたいと思っております。

## ▶ 1 R 3 Z

ゾーン・チェアパーソン 西野 雅充

今期1 R 3 Zは、京都日吉ヶ丘LCが加わり6クラブでスタートとなりました。年5回開催しておりますガバナー諮問会議には地区役員の皆様に出席頂き、毎回活発な意見交換や質疑応答が行われました。1 R 3 Zでは新春合同例会や新緑合同家族例会など各クラブの横の連携も良く、活気ある活動をしていただいております。京都鴨川LCは、60年以上に渡り「半木の道」維持管理の環境保全事業の継続。京都桂LCは、30回目の開催となる「親と子の楽しい音楽フェスティバル」の継続開催。京都日吉ヶ丘LCは京都第一赤十字病院への車イス寄贈。京都錦LCは第8回目となる「輪～い京都」の開催や「カップリングパーティー」の開催。京都市役所前広場での「福祉マルシェ」等多岐にわたるアクティビティを実施頂きました。

特に、京都洛翠LCは支部での奉仕活動も活発に実施頂き、1 R 3 Zの中でも若い年齢の増員と活動が特に際立つ、今後ゾーンを引っ張っていただける様なクラブ活動を実施されています。

## ▶ 2 R 1 Z

ゾーン・チェアパーソン 中島 京子

2R1Zの合同事としましては、9月にガバナー公式訪問懇談会、1月に新春合同例会が開催されました。

4クラブともにクラブのおかれている現状を真剣に受け止め、未来に向かって努力しておられます。しかしながら、少人数のクラブは会員増強についてもなかなかたいへんです。努力が足りないといわれればそれまでですが、現状維持にも苦労があります。そのような中で、京都洛陽LCは、その歴史とともに様々なアクティビティを行われ、金毛茶会などは、文化事業として知られています。京都ときわLCは、京都こども宅食プロジェクト事業に新規参加して米の寄贈を行い時節柄喜ばれました。京都鉾町LCは相撲の土俵を復活させて子供たちに提供されています。京都王仁LCは子ども食堂事業を継続し、ノンライオンのボランティアさんにも一緒に活動に参加を広げて頑張っておられます。継続は力とあるように、各クラブの努力が花開いていきますように。



## ▶ 2R2Z

ゾーン・チェアパーソン 大工園 隆

本年度2R2Zは、京都東LCと京都うずら野LCの2クラブでスタートしたが、2025年12月1日京都うずら野LC会長L竹本佳代より、クラブ理事会の決議併せてクラブメンバー全員の総意として以下の要望を文書で受けた。内容は、ゾーンの再編成を要望する内容でその理由として①合同例会時の経費負担が大きく、クラブ運営に影響が出ている。②合同行事に於いても、2クラブでは盛り上がり欠ける。③2年に1度の、地区役員排出が困難。④2年後結成45周年を迎えるが、ブラザークラブ1クラブだけでは、充実にかける。これらの理由から、再編成の希望を①自クラブのみ他のゾーンへ移動する。②京都東LCと2クラブ同時に他のゾーンへ移動する。③現在の2R2Zへ他の2クラブさんに移動をお願いすること。以上を335-C地区ガバナーに上申を希望する内容であり当方から即時ガバナーに上申した。

またこの件に関し、3R1Zの役員さんと本年1月23日意見交換会も開催した。当方は、京都東LCの方針として、リジョンやゾーンましてや再編や移動等に関して、ガバナーの専権事項であり、335-C地区役員会の決定、又は指示に従うとの方針を皆に伝えた。

最後に、私的意見ですが、メンバーの減少から単一クラブの運営が厳しく解散するクラブが続出する今日、335-C地区全体のリジョンとゾーンを検証する時期にあるように思っている。

## ▶ 2R3Z

ゾーン・チェアパーソン 植野 裕代

今期2R3Zの合同行事として①ガバナー公式訪問例会で多くの意見があり、各クラブの活動を知ることができた。②新春合同例会は1月14日、リーガロイヤルホテル京都において4クラブ合同で、クイズ等々盛大に開催し、新年に向けてのふさわしいスタートの場となった。③環境問題として、335-C地区クリーンインパクト（清掃）を行った。内容としては京都堀川LCが長年にわたり行っている堀川沿線二条城前で11月16日、早朝7:30より4クラブで地区GST委員長の了解を得て実施した。地域住民の関心も高く、意識をともに考える機会となっている。会員増強については、クラブによって高齢者が多くメンバーの減少に伴い、役職のなりてがなく苦慮している中、真摯に取り組み若干ではあるが入会者ができたこと、これからもメンバーの増えることに努力している様子を伺うことができた。

## ▶ 3R1Z

ゾーン・チェアパーソン 石倉 宏

「United by Service」 — 奉仕でひとつになる —

をゾーン・チェアパーソン スローガンとして合同アクティビティ “チャリティーコンサート 反田恭平ピアノリサイタル” を開催しました。観客動員数1,588名、収益金560万円余。収益金の全額を社会福祉法人積慶園をはじめ6施設に寄付しました。また、当日は会場でのライオンズクラブの啓蒙ポスター掲示とPRビデオの放映により、広く市民にライオンズクラブの活動と目的が理解され認知されたものと確信します。

3クラブとなりゾーン存続の危機にある今、先行きの不透明感は拭えませんが、他リジョンのゾーンとの再編成も視野に入れ考えてまいります。

江戸時代の儒学者 貝原益軒の名言「知って行わざれば、知らざるに同じ」。知っていても行わなければ知らないのと同じである。私たちのモットー「We Serve」が“絵に描いた餅”にならぬようゾーン一丸となって実践してまいります。



## ▶ 3 R 2 Z

ゾーン・チェアパーソン 米内 政明

乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の重要性を伝える啓発活動である「ピンクリボン運動」は深く浸透していると思いますが、2006年に国連に採択され、2014年1月に日本が批准した障害者権利条約の理念が基となる「イエローリボン運動」は私自身まだまだ身近に感じることがありませんでした。合わせて、盲導犬、介助犬、聴導犬を必要とする人々が安全に暮らせる日本を創ることを目的とする「イエローリボン・ラン」は、335-C地区が同協会に寄付活動までされていることすら恥ずかしながら知らなかったことは、慙愧の念に堪えません。

今期、反省の意味も込め同職を預かる身として私の中で3つのミッションを課しました。

ひとつは前述の「イエローリボン・ラン」の活動の一環において、2026年4月4日(土)に京都市北文化会館ホールで「イエローリボン・ラン フェスタ2026」を開催いたします。ピンクリボン運動とまでは行きませんが、少しでも多くの方の耳に残る活動にしたいと考えております。

二つ目は「ミッション1.5」をどのように落とし込むかについてですが、3 R 2 Zには京都パレスライオンズクラブの成功事例があり、それをゾーンの中に浸透させ、また、残念ながら退会された方においても再度入会しやすい環境作りとして、各クラブの規約を検証すること。

三つ目は京都紫明ライオンズクラブ所属L秋山洋一郎を3 R 2 Z上げて次期第2副地区ガバナーに選出されることを目指して取組んでおります。

少子高齢化、人口減少が囁かれている中、3 R 2 Z内において一枚岩になる活動に注力して参ります。

## ▶ 3 R 3 Z

ゾーン・チェアパーソン 新田 浩雅

本年度は、京都嵐山LCのシンバ支部結成という嬉しい出来事からスタートしました。

また、昨年京都洛西LCが復活したおかげで、現在も4クラブで活動することができており、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

11月、合同事業である「小畑川清掃」を開催し、少年野球・少年サッカーの皆様と一緒に清掃活動を行いました。

ヘッドクラブである京都乙訓LCを筆頭に、各クラブともに積極的にアクティビティを行っていることに加えて、今年は、上記清掃活動(合同アクティビティ)と、京都嵯峨野LCの盲導犬育成募金(クラブアクティビティ)との共同開催をしてみるという創意工夫もありました。

会員増強についても各クラブ熱心に取り組んでおり、成果が出ているクラブ、これから成果が出る感じのクラブがあり、とても楽しい状況です。

今後も4クラブともに、積極的・継続的にアクティビティを行うとともに、会員増強に全力で取り組む所存です。

## ▶ 4 R 1 Z

ゾーン・チェアパーソン 福井 孝和

本年度の4 R 1 Zは、会員相互の結束のもと、和やかで前向きな雰囲気を保ちながら各種活動を推進してまいりました。

各クラブでは、少年野球大会やジュニアオーケストラ支援、地域の祭りやスポーツ大会への協力、環境保全活動など、地域に根ざした継続奉仕を着実に実施し、青少年育成および地域社会への貢献に努めました。

また、本年度最初の諮問委員会での提案により昨年好評だった4クラブ合同親睦会の開催が決定しました。

クラブ間の交流が深まり、今後の連携強化につながる有意義な機会となります。

本年度の活動は、各クラブの主體的な取り組みと会員の協力で支えられ、ゾーン全体の発展に寄与する一年となりました。



## ▶ 4 R 2 Z

ゾーン・チェアパーソン 倉橋 忍

ゾーン・チェアパーソンをお引き受けするにあたり思ったことは、(1) ガバナーの思いを各クラブに正確に伝える、(2) 各クラブの特殊性に十分配慮し、各クラブにできる範囲内のことをしていただくということです。

ライオンズクラブ全体の一体性を維持しつつ、しかしながらクラブの自主性を尊重することになります。二つの要請のバランスをとることが重要であると理解しています。そのことにより、より良い社会貢献を実現できると思います。

私の役割を実現するため、キャビネット会議に参加し、ガバナーの思いを十分に理解したいと思います。

その上で、諮問委員会において、ガバナーの思いを伝え、各クラブに真剣に検討してもらおうつもりです。

既に2回開いている諮問委員会では、このスタンスで、各クラブの会長、幹事と話をさせていただいております。諮問委員会はあと2回ですが、一体性と自主性に配慮し、楽しく頑張らせていただきたいと思います。

## ▶ 4 R 3 Z

ゾーン・チェアパーソン 奥村 幸子

今期、初めての4クラブ合同初例会を開催いたしました。前期の諮問委員会での打ち合わせを引き継ぎ、準備段階から会議を重ねました。ゾーン内のメンバー数も減少傾向にあるため、合同での初例会は、にぎやかで新鮮なものとなりました。ガバナー公式訪問例会と合わせてゾーン全体で例会をする回数が増え、今後もこの体制で行いたいとなりました。

各クラブでの活動は、継続アクティビティである、クリーン宇治(宇治LC) ライオンズジュニアカップU15(京都淀LC京都鳥羽LC合同) 年末合同餅つき大会・早朝清掃奉仕(京都淀LC) 障害者バドミントン交流大会(京都鳥羽LC) さつまいも掘り大会・KJ杯争奪中学生サッカー大会(京都市南LC) すべて滞りなく行えることができました。また、今期は京都鳥羽ライオンズクラブCN35を迎えることができたことも報告いたします。

## ▶ 5 R 1 Z

ゾーン・チェアパーソン 谷口 捷行

ゾーン・チェアパーソンの重責を務め半年が過ぎました。緊張しながら各クラブを訪問し、今年度のガバナー重点項目、奉仕にインパクトを、会員増強ミッション1.5の推進、LCIFの取り組みのお願いをしてまいりました。亀岡LCが結成65周年を迎えられ、福知山東LCが45周年を迎えられます。「We Serve」の理念のもと、地域に貢献して頂いております中、ミッション1.5への思いを胸に各クラブ会長を先頭に積極的に推進して頂き、5R1Zでは2月末で、亀岡LC12名、福知山LC1名、園部LC2名、綾部LC1名、福知山東LC4名、亀岡保津川LC3名、全体で23名の新会員を入会に導いて頂き感謝しております。今後も各クラブの活動を通じて地域に必要とされるライオンズクラブで有り続けたいと考えております。一年間お世話になり有難うございました。

## ▶ 5 R 2 Z

ゾーン・チェアパーソン 福島 義信

5R2Zでは各クラブがそれぞれ独自の活動をされて特色のある一年でした。

会員増がガバナー諮問委員会でも重点項目となり、其々各クラブ委員会を立ち上げるなど会員増強に取り組んでいます。環境保全活動として、海岸や河川敷の清掃等を、それぞれの観点から行われました。青少年健全育成運動の一環として、各クラブ恒例の少年野球大会など様々な形で開催されています。また献血も年間を通して活動されています。

素晴らしい活動とアクティビティ、奉仕という事で今後も期待と活躍を望んでいます。



## ▶ 6R1Z

ゾーン・チェアパーソン 森田 豊

本年度の6R1Zは「愛情と友情、そして情熱ある奉仕を！」という地区ガバナーテーマのもと、大津・高島・大津びわこ比叡・志賀堅田の各クラブが活発な活動を展開いたしました。期首の会議では、会員減少に歯止めをかけるべく「ミッション1.5」に基づき議論を重ねました。各クラブが積極的にオープン例会を開催して会員増強に努めたほか、他クラブやNPO団体との連携を深めるなど、組織基盤の強化に注力しました。奉仕面では、期首よりゾーン合同アクティビティを模索し、11月には清掃活動「クリーンインパクトキャンペーン」を地域のノンライオンと共に実施し、市民を巻き込んだ大きなインパクトを生み出しました。各クラブにおいても、献血、薬物乱用防止教育、スポーツ大会支援など、地域に根差した事業を行っています。今後も各クラブとの交流例会の開催が予定されており、引き続きゾーンの連携を深めてまいります。

## ▶ 6R2Z

ゾーン・チェアパーソン 藤田 啓仁

6R2Zでは5クラブで構成していて、各クラブ立地と歴史に合った特徴のある例会を開催されています。

元気あふれる6R2Zガバナー公式訪問例会を今年も盛大に開催できたことは感慨深いものがありました。

各クラブの訪問例会、新入会員入会式に訪問させていただいた例会、ガバナー諮問委員会など集まりの度にミッション1.5のお願いと退会防止・LCIFへの献金についてお願いコールをしました。1月末2ゾーン全体で正会員・支部会員で純増会員数15名となり、新支部の結成も報告頂いております。このまま退会者無いことを祈っています。

LCIFの献金も順調に推移しているように思っています。

11月には水口ライオンズクラブの60周年記念式典にお招き頂き、甲賀市と湖南市と広域にわたる奉仕活動には大変感銘を受けました。

残念に思うことが1点、野洲ライオンズクラブの活性化を、ゾーン全体の課題として取り組みをさせていただきましたが、今期で解散されることが決まり、悔やまれてなりません。

## ▶ 7R1Z

ゾーン・チェアパーソン 中嶋 和義

ガバナー重点項目 ①奉仕にインパクトを ②会員増強 ③LCIFへの取り組み ④今までは各ライオンズクラブで出来ないと思っていたことへのチャレンジ を基に活動

①親子ふれあい写生大会・高校生献血啓発セミナー・祝日国旗掲揚(八日市LC)

出前事業と名付け高校・養護学校へ出向き、地域で活躍されている方を招待し、一緒に活動して共感・理解を得て入会に繋げる、地元出身元プロ野球選手による少年野球教室、国スポ障害スポによる66クリーンアップ作戦(愛知LC)

プロサッカーレイラック滋賀FCのチビッコサッカー教室、コミュニケーション能力育成の取り組みとして小学校へ夏ハガキを寄贈(日野LC) 子供英語スピーチ教室・願い事を700個の風船に着け大空へ飛ばす(竜王LC)

②(M1.5)7名の新入会員(1月末)

③LCIF・MJF\$1000寄付19名(1月末)

LCIFクラブシェアリング交付金事業、中学生ビブリオバトル大会開催(近江八幡LC) チャリティゴルフコンペ・LCIF基金に献金、6クラブ合同LCIF例会

④共同アクティビティとして地元遺族会と清掃作業(能登川LC)

YCE派遣受入、6クラブ合同ガバナー公式訪問例会、OSEALフォーラム参加・LCIFチャリティゴルフコンペの参加等、ゾーン全体が積極的に活動出来た。



## ▶ 7R2Z

ゾーン・チェアパーソン 浜野 圭市

今期、7R2Zは『彦根金亀LC』が6月をもって解散され、1クラブ減少し4クラブでのスタートとなりました。

一番大きな課題でもある会員の減少、一番大きな目標 会員増強「ミッション1.5」を重点において取り組みをしてまいりました。本年は「彦根LC」「長浜LC」がCN65周年を迎えることになり、彦根では、県立甲良養護学校への遊具の寄贈、関西盲導犬協会への寄付。長浜では、障害福祉施設支援、まちかどマルシェ「いろどりの庭」開催、アイバンクに寄付など節目の年に素晴らしい奉仕をされた。また、米原では、「伊吹山土砂災害復興チャリティ募金」活動。木之本では、第31回スポーツ少年団交流大会など、それぞれ地域に根ざした素晴らしい事業を展開された。

各諮問会議においても、各役員の皆様方が和気あいあいと仲良く楽しく情報交換ができ、これからも各クラブ既存事業はもとより時代に合った新しい事業を模索し、素晴らしい奉仕活動を展開されます事と思います。

## ▶ 8R1Z

ゾーン・チェアパーソン 富森 幸昭

今期、当ゾーンでは、ガバナーテーマ、アクティビティスローガン、そして重点項目に則り、これまでに実施してきたアクティビティを引き続き実施する一方で、時代に即したアクティビティを鋭意実施してきました。

具体的には、各クラブとも環境や青少年育成に関して重点を置いており、例えば、緑化と資源の再利用の推進、広域的な共同での清掃活動、少年スポーツ大会の実施等々です。さらに能登地震復興支援のため、輪島市少年スポーツ団支援のチャリティゴルフ大会を8リジョン合同で開催致します。

また、札幌で開催されました第62回OSEALフォーラムには多数が参加しました。

LCIFについては各クラブとも100ドル寄付をしており、MJFについても積極的に協力しています。

重点施策である会員増強に関しては各クラブに会員増強チームを結成、会員候補者名簿を作成し、食事会やアクティビティへの参加を推進しています。単独クラブだけではなく、ゾーン、リジョンを通じての共同で奉仕活動を実施していくことにより、会員増強に悩んでいるクラブにとっては市民へのアピールに繋がり、良い結果が得られると確信します。

## ▶ 8R2Z

ゾーン・チェアパーソン 松本 良一

8R2Zでは、9月に田端ガバナーをお迎えして公式訪問合同例会を開催し、地区アクティビティスローガン「清く、正しく、朗らかに インパクトある奉仕を」のもと、各クラブが一年間積極的に奉仕活動を展開しました。また、新会員が迎えられるたびに入会式に出席し、ガバナーの「歓迎の言葉」を代読して新会員を激励してまいりました。

4クラブの中でも、奈良西LCは期首に会員増強10名の目標を掲げ、半期で達成され、ゾーン全体に大きな刺激を与えました。大和郡山LCはCN60周年を迎え、10月には大和郡山城址一帯の清掃活動を実施。市内各種団体約600名が参加し、奉仕の輪を広げました。生駒LCは「第31回ふれあいライオンズコンサート」を開催し、奈良朱雀LCは「奈良市立都跡小学校プラスバンドへの支援」を行われました。

さらに今期は、近鉄奈良駅前にて4クラブ合同献血奉仕キャンペーンを実施し、延べ250名もの献血協力を得るなど、大変意義深い活動となりました。

## ▶ 8R3Z

ゾーン・チェアパーソン 上田 修

現在8R3Zは8クラブ中3クラブが10名以下のいわゆるスモールクラブで、うち1クラブは病欠のメンバーが複数という危機的状況です。そこで、この3クラブを訪問し現状把握に努め、ゾーン内の親睦会やアクティビティを3クラブ合同で行うように提案。しかし残念ながら、実現には至っていません。

ミッション1.5は各クラブ苦心されていますが、橿原LCは9名の入会、香芝LCも2名以上達成、北葛城LCは家族会員を積極的に入会など。他のクラブも徐々に努力の成果が結実すると期待しています。

近年ゾーン会計においては資金減少傾向にあり、その対策として従来の諮問委員会の会場を変更する等して一定の成果が見込めています。

来期は北葛城LCからL菊池が次期ガバナーとして選出されます。スモールクラブからの選出です。各クラブ協力の気運が一層高まることを願っています。



## 地区会則委員会

委員長 川村 頼久

1. 地区コンプライアンス規程の制定
  - ・第2回 キャビネット会議(2025年11月26日)にて起案
  - ・第3回 キャビネット会議(2026年3月3日)にて承認、施行
2. 地区コンプライアンスセミナーの開催
  - ・2026年3月24日 ポストンプラザ草津
  - ・2026年3月25日 リーガロイヤルホテル京都
  - ・2026年3月27日 ホテル日航奈良

## 地区GST委員会

委員長 辻田 英志

1. 335複合地区GST委員会 7回(予定含む)  
335-C地区GST委員会 10回(予定含む)
2. 「思いやりは大切なこと」奉仕アワードの審査・推薦
3. 2025年10月26日(日)～11月1日(土) 「清掃インパクトウィーク」実施
4. 2025年11月15日(土) 糖尿病セミナー開催
5. 2025年12月15日(月) 高台寺夜間「貸切」拝観に障がい者の方・ご家族招待
6. 2025年4月 イエローリボン・ラン活動イベントに協力(予定)

## 地区GLT委員会

委員長 西脇 隆雄

1. 335複合地区GLT委員会 7回
2. 335-C地区 GLT委員会 7回
3. 2025年5月29日 ゾーン・チェアパーソン研修会 於：ホテルオークラ京都
4. 2025年10月20日 ライオンズリーダーシップセミナー 於：リーガロイヤルホテル京都
5. 2026年2月20日 新会員研修会・交流会 GMT・GET委員会との共催  
於：リーガロイヤルホテル京都
6. 2026年3月5日 335-B地区公認ガイディング・セミナー受講 於：おおきに会議室
7. 2026年5月29日 テール・ツイスター研修会 於：ホテルオークラ京都
8. 他委員会への協力・事業参加

## 地区GMT・GET委員会

委員長 中村 太亮

当委員会では、期末純増50名を目標とし自クラブの未来を語るの会員をつくる会員拡大活動と新クラブ・新支部結成支援をしております。活動内容は各クラブへ会員増強の必要性和意識高揚を目的としたアンケート実施。会員増強チームの結成依頼。リジョン毎の会長ラインの作成と会員拡大に必要な情報支援。

委員会 3回開催 (7月・10月・2月)

2026年1月末現在 会員数3378名(新会員数165名/退会者数121名/純増44名)



## 地区WYPT委員会

委員長 鈴木 千鶴子

- ・きょうとこどもみらい笑顔便  
三者協定に基づき、今年度も「きょうとこどもみらい笑顔便」を3回実施。多数のクラブのご協力を得て、食品、日用品、学用品などを支援を必要とされているご家庭に届けた。
- ・Mission 1.5  
リジョン別Mission1.5推進会議を始め、複合地区GMT/WYPT合同委員会、合同セミナー開催などを通じて、女性や若者をターゲットとした会員増強の取り組みへの理解促進を図った。
- ・GMT委員会とWYPT委員会合同でセミナーを5月開催予定。

## 地区マーケティング・IT委員会

委員長 西川 頼男

1. ザ・ライオンタイムズ誌ウェブ版を年2回発行。
2. 地区ホームページへのブログ投稿をわかりやすく解説した「クラブ活動ブログでLの発信」を作成。  
335-C地区の活動を広めるため、ブログ投稿により情報を発信。
3. クラブへ例会訪問し、ブログ投稿方法を説明。
4. 第38回国際平和ポスターコンテスト  
参加クラブ52クラブ／応募校265校／地区提出枚数362枚／応募数11,637枚  
審査会開催（2025年10月21日）  
展示会開催（2025年11月16日）於、日図デザイン博物館  
展示会場にて地区ガバナー賞、第1副地区ガバナー賞、第2副地区ガバナー賞の入賞者3名に表彰状を授与。
5. 2026年カレンダーを制作。国際平和ポスターコンテストの入賞者上位13作品を掲載。

## 地区LCIF委員会

委員長 麻田 弘史

上半期はLCIFに対する理解を深めて頂く事を重点に活動、下半期はファンドレイジングと寄付零クラブを無くすことに重点を置いた活動を実施。

- ・「クラブLCIFコーディネーター研修会」を京都市（8/8）、京都府（8/6）、奈良県（7/22）、滋賀県（7/30）の4会場で開催。（参加者数97名）
- ・LCIF委員長として21回のガバナー公式訪問全てに随行、クラブLCIF例会の実施と会員一人LCIF 100ドル寄付・MJF・ワンコインボックスの活用等の要望やファンドレイジングについて説明を行った。
- ・各クラブLCIF例会に於いて18クラブより講師派遣の依頼を受け地区LCIF委員が講師として参加。
- ・LCIF例会に対するアンケートを実施。38項目の質問を頂戴し、回答結果を全クラブに送付。
- ・335-C地区第38回国際平和ポスターコンテスト展示会場において募金活動を実施、寄付金24,160円を地区送金としてLCIFへ寄付させて頂きました。
- ・地区委員長会・地区チャリティボウリング大会（ラウンドワン京都・奈良・滋賀、オンライン同時開催）においてLCIFへの募金を呼びかけさせていただき、寄付金310,080円を地区送金としてLCIFへ寄付させて頂きました。
- ・地区LCIFチャリティゴルフコンペを京都丹波地区・瑞穂ゴルフ倶楽部（4/20）、滋賀甲賀地区・センチュリーゴルフクラブ（5/18）にて実施。
- ・地区LCIF委員会6回（予定含む）



## 地区YCE委員会

委員長 花満 祥文

YCE(Youth Camps Exchange/ユースキャンプ及び交換)プログラムを実施している委員会です。2025年は、夏期YCE派遣・受入事業がスタートし、冬期も同様に派遣・受入事業を無事に終える事が出来ました。

2025年7月19日～8月8日	夏期受入1名受入～帰国
2025年8月5日～27日	夏期派遣生1名(マレーシア)派遣～帰国
2025年8月7日	冬期YCE派遣ユース募集案内を発信
2025年9月28日	冬期派遣候補生選考試験実施
2025年10月12日	冬期YCE派遣候補生第1回オリエンテーション開催
2025年10月28日	2026年夏期YCE派遣ユース募集案内を発信
2025年11月22日	冬期YCE学生ホストファミリーオリエンテーション開催
2025年12月10日～12月26日	冬期受入2名受入～帰国
2025年12月12日	冬期派遣渡航オリエンテーション開催(ZOOM)
2025年12月13日	2025年冬期YCE学生歓送迎会開催
2025年12月17日～26日	2025年ウィンターキャンプに参加
2025年12月25日	335複合地区YCEウィンターキャンプ2025フェアウェルパーティー参加
2025年12月20日～2026年1月7日	マレーシアへ1名派遣～帰国
2026年3月1日	2025年夏期・冬期派遣生の帰国報告会開催

## 地区レオ委員会

委員長 渡邊 博司

本年度335-C地区レオクラブは、7つのレオクラブで構成され、京都西レオクラブ所属の水村香奈会長のもと、「行雲流水」を会長スローガンとして運営されております。

主なアクティビティは下記のとおりです。

年4回の役員会・協議会

11月7日～9日 OSEALレオフォーラム 於：関西エアポートワシントンホテル

11月29日 統一アクティビティ 於：みやこジビエファクトリー

1月17日 草津レオクラブCN8周年 参加 於：ポストンプラザ草津

3月1日 地区研修会 於：ウィングス京都

尚、次年度には、京都錦ライオンズクラブスポンサーの京都雅レオクラブが発足予定となっております。



### 地区青少年育成・薬物乱用防止委員会

委員長 桑原 直人

1. 335-C地区青少年育成・薬物乱用防止委員会 : 5回(予定含む)
2. 2025年11月24日 第5回ガバナー杯争奪学童軟式野球大会 決勝並びに3位決定戦を開催  
於: 吉祥院公園・野球場
3. 2026年2月17日 LC対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座  
於: リーガロイヤルホテル京都
4. 2026年3月1日 西京少年野球会 合同委員会  
第6回ガバナー杯争奪学童軟式野球大会について打合せ  
於: 西京区役所
5. 薬物乱用防止教室の開催支援 内容企画、講師選定等  
実施校 広陵町立真美ヶ丘中学校、天理市立天理北中学校

### 地区ライオンズクエスト委員会

委員長 岡本 久美

1. 335複合地区ライオンズクエスト委員会: 2回
2. 地区ライオンズクエスト委員会: 5回(予定含む)
3. 2025年10月10日 地区ライオンズクエストプログラムセミナー 於: リーガロイヤルホテル京都
4. ライオンズクエストプログラムワークショップ
 

2025年7月22日-23日(長浜LC担当)	滋賀県長浜市立木之本小学校
2025年7月29日(檀原LC担当)	奈良県橿原市耳成西小学校
2025年7月31日(京都乙訓LC担当)	京都府大山崎町立大山崎小学校
2025年8月5日(彦根LC担当)	滋賀県米原市役所本庁舎
2025年8月8日(栗東LC担当)	滋賀県栗東市商工会館
2025年8月18日	京都市立境谷小学校
2025年8月19日(大和高田LC担当)	奈良県大和高田市立浮礼西小学校
2025年8月26日(大和高田LC担当)	奈良県大和高田市立高田西中学校
2026年1月9日-10日(舞鶴LC担当)	京都府舞鶴商工観光センター
2026年1月24日(福知山東LC担当)	京都府市民交流プラザふくちやま

※ 2026年1月24日-25日の予定でしたが、雪の影響のため1月24日のみ開催
5. 2025年11月29日 335複合地区ライオンズクエスト説明員認定講習会及び研修会  
於: 京都翔英高等学校
6. 2026年3月26日 335-C地区ライオンズクエスト説明員認定講習会  
於: リーガロイヤルホテル京都



### 地区献血・視聴覚福祉委員会

委員長 吉村 善明

1. 335-C地区献血・視聴覚福祉委員会：4回（予定含む）
2. 2025年10月25日 第40回アイバンクシンポジウム 於：京都府庁旧本館 旧議場
3. 2025年11月4日 全クラブ 献血・聴覚福祉委員長会議 76名参加  
於：リーガロイヤルホテル京都
4. 2026年2月8日 地区チャリティボウリング大会 於：奈良ミ・ナーラ
5. 2026年5月9日 第28回「愛の光感謝の集い」 於：高台寺

### 地区環境保全委員会

委員長 熊谷 大樹

1. 地区環境保全委員会 4回（予定含む。）
2. 335C地区クリーン「インパクト」ウィーク  
10月26日（日）～11月1日（土） 京都・滋賀・奈良で一斉清掃活動の実施。  
GST委員会と共同実施。各クラブ・ゾーン等で実施される清掃活動に委員会メンバーで参加。
3. 環境保全セミナー（4月実施予定。）

### 地区国際関係委員会

委員長 坂野 寛

1. 335複合地区国際関係委員会（WEB会議含）：6回（予定含む）
2. 335-C地区国際関係委員会：7回（予定含む）
3. 第107回国際大会（オランダ）2025年7月13日～17日（登録数35名）
4. 第62回OSEALフォーラム（札幌）2025年10月23日～26日（登録数272名）  
335-C地区ガバナー晩餐会（グランドメルキュール札幌大通公園）2025年10月24日  
（登録数254名）
5. 300A複合区（台北）・335複合地区国際姉妹提携締結46周年記念行事  
台湾台北訪問2026年3月29日～31日（登録数9名）
6. 第108回国際大会（香港）2026年7月4日～7日開催予定（早期登録58名）

### 地区アラート委員会

委員長 益田 貴夫

1. 地区アラート委員会 6回
2. 335-C地区緊急連絡網の作成
3. 京都市・京都府・滋賀県・奈良県社会福祉協議会との災害支援協定書の更新確認
4. 335複合地区アラート委員会 8回
5. 335-C地区アラートセミナー開催（於：リーガロイヤルホテル京都）
6. 全国アラートフォーラム大阪大会開催

# ガバナーズアワード

## 最優秀賞

奈良西LC

## 優秀賞

京都LC 京都堀川LC 京都橋LC  
京都むらさきLC 亀岡LC  
水口LC 近江八幡LC 天理LC

## 部門賞

### 支部結成賞

京都嵐山LC 栗東LC

### G M T

期首より5名以上純増（家族会員・支部会員含む／2月末現在）

最優秀賞	奈良西LC	(12名)	
優秀賞	栗東LC	(11名)	亀岡LC (10名)
	京都LC	(6名)	橿原LC (6名)
	京都パレスLC	(6名)	京都南LC (5名)
	京都桃山LC	(5名)	福知山東LC (5名)

部門賞

W Y P T

最優秀賞  
特別賞

京都グレースLC  
京都朱雀LC

マーケティング・IT

最優秀賞  
特別賞

愛知LC  
京都南LC

L C I F

最優秀賞

京都東LC

Y C E

最優秀賞

亀岡LC

レオ

最優秀賞

京都錦LC

青少年育成

最優秀賞

京都洛翠LC

ライオンズクエスト

最優秀賞

大和高田LC

献 血

最優秀賞

草津LC

視聴覚福祉

最優秀賞

京都賀茂LC

環境保全

最優秀賞  
特別賞

大和郡山LC  
3R3Z合同  
(京都乙訓LC 京都洛西LC  
京都嵐山LC 京都嵯峨野LC)

アラート

最優秀賞

長浜LC

 **ホストクラブ・準ホストクラブ賞** 

 **ホストクラブ賞** 

京都鴨川LC

 **準ホストクラブ賞** 

京都桂LC

京都御室LC

京都洛翠LC

京都日吉ヶ丘LC

京都錦LC

## 物故会員

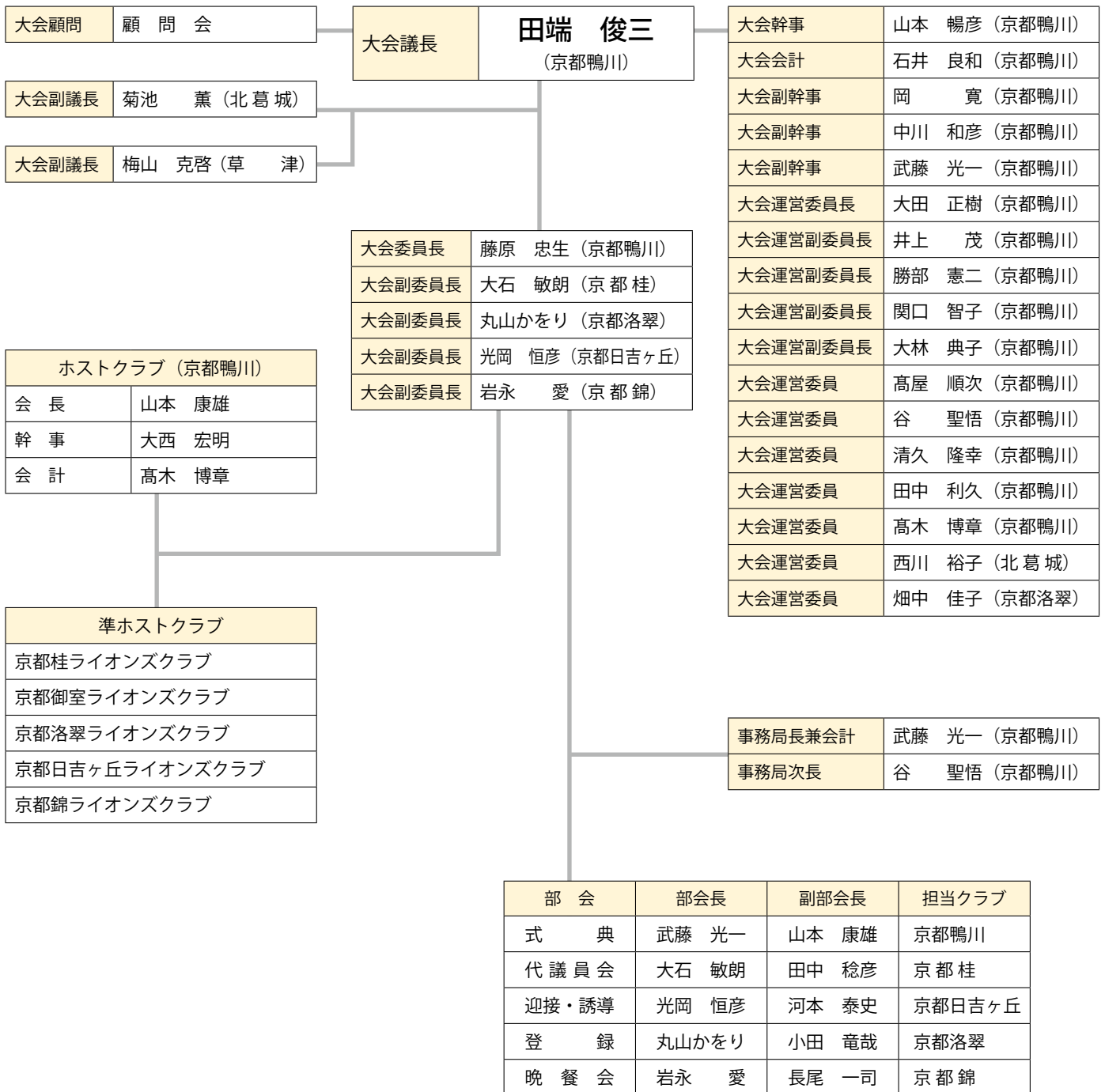
2026年2月28日現在

所属クラブ	物故会員名	逝去年月日	所属クラブ	物故会員名	逝去年月日
京 都	畑 正高	2025年 08月09日	舞 鶴	郷田 英夫	2025年 11月14日
京 都 朱 雀	藤木 完男	2025年 04月18日	舞 鶴	田中 丈介	2025年 08月09日
京 都 鴨 川	武田 浩志	2025年 05月13日	志 賀 堅 田	小島 四郎	2026年 01月24日
京 都 鴨 川	小野 俊一	2025年 05月27日	草 津	吉田 信幸	2025年 09月17日
京 都 洛 翠	福原 洋	2025年 12月03日	近 江 守 山	西村 良治	2025年 05月21日
京 都 洛 陽	中村 清殷	2025年 08月29日	近 江 守 山	岩佐 滋久	2025年 07月06日
京 都 洛 陽	辻 泰三	2025年 11月18日	八 日 市	高村 潔	2025年 08月07日
京 都 洛 陽	松野 泰治	2025年 11月18日	八 日 市	岡田 米陽	2025年 11月07日
京都天神川	塩野 忠雄	2025年 05月08日	日 野	住井 泰之	2025年 04月28日
京都天神川	藤村 正和	2025年 06月22日	日 野	寺嶋 一雄	2025年 07月25日
京都チェリー	近松 淳子	2025年 09月01日	奈 良	末廣 隆	2025年 09月19日
京都チェリー	四條 文子	2025年 12月01日	大 和 郡 山	尾関 紹保	2026年 01月06日
京都ロイヤル	児玉 保次	2025年 06月05日	大 和 高 田	布川 清澄	2025年 07月23日
城 陽	川向 俊二	2025年 04月23日			
綴 喜	寺本 安一	2026年 01月25日			
京 都 淀	奥村 啓二	2025年 05月04日			
京 都 淀	関 清二	2025年 12月06日			

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

第 72 回年次大会組織表

大会テーマ 「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」



# 第38回 国際平和ポスターコンテスト



☆☆☆  
最優秀作品  
地区  
ガバナー賞

栗東LC推薦  
井上 更紗様



優秀作品  
第1副地区  
ガバナー賞

八日市LC推薦  
今宿 佑亮様



優秀作品  
第2副地区  
ガバナー賞

志賀堅田LC推薦  
立岡 才侍様